

平成三十年度 滋賀県立草津東高等学校普通科 特色選抜 小論文 問題

受検番号	
------	--

【注意】

- ・ 原稿用紙の正しい使い方に従って書きなさい。（名前は書かないこと。）
- ・ 問題用紙、解答用紙、下書き用紙の三枚とも受検番号を算用数字で記入しなさい。
- ・ 漢字は楷書、仮名遣いは現代仮名遣いで書きなさい。

次の文章は、将棋しょうぎの棋士きしである羽生善治はぶよしはるさんが、ある講演で話した内容の一部です。これを読んで後の問いに答えなさい。

著作物を掲載できる期間を過ぎたため、問題文は掲載していません。

（羽生 善治 による。）

（注） 棋士きし＝職業として、将棋・碁ごをする人。

詰将棋詰将棋＝将棋のルールを用いたパズルの一種。
プロセス＝過程。

問 挑戦を続けていく上で必要なこととして筆者があげている二点を、それぞれ六十字以内で説明しな

さい。ただし、比喩表現はわかりやすく言い換えること。

また、その二点のいずれかを取り上げ、それについてのあなたの考えを百六十字以上、二百字以内で述べなさい。